INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP02/07535

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ A21C15/02, A21B5/02						
	o International Patent Classification (IPC) or to both na	ational classification and IPC				
	S SEARCHED					
Int.	Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ A21C15/02, A21B5/02					
Jitsı Kokai	tion searched other than minimum documentation to the uyo Shinan Koho 1926–1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971–1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koh Jitsuyo Shinan Toroku Koh	o 1994–2002 o 1996–2002			
	lata base consulted during the international search (nam	ne of data base and, where practicable, sea	rch terms used)			
	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Categor	Citation of document, with indication, where ap	opropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
Y	& EP 752210 A1 & JP	2 115895 A 2 09-28274 A 3 9602993 A	1-4,7-8			
Y	JP 3-53841 A (Hasegawa Seika 07 March, 1991 (07.03.91), (Family: none)	1-4,7-8				
Y	JP 2000-249080 A (Orion Mach 12 September, 2000 (12.09.00) (Family: none)		1-4,7-8			
	ı					
	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.				
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search 30 September, 2002 (30.09.02) "I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot oconsidered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot oconsidered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive step when the document of particular relevance; the claimed invention cannot considered to involve an inventive and considered to involve an inventive step when the document						
	nailing address of the ISA/ nese Patent Office	Authorized officer				
Facsimile No		Telephone No.				

LAS POIDE PROPER (LESSE).

国際出願番号 PCT/JP02/07535

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl' A21C 15/02 A21B 5/02

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' A21C 15/02 A21B 5/02

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1926-1996

日本国公開実用新案公報1971-1996

日本国登録実用新案公報1994-2002

日本国実用新案登録公報1996-2002

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号			
Y .	US 5753292 A (NADA HAAS) 1998. 0 5. 19 & DE 59603960 D & AT 1158 95 A & EP 752210 A1 & JP 09-28 274 A & AT 402879 B & BR 96029 93 A & ES 2141465 T	1-4, 7-8			
Y.	JP 3-53841 A (長谷川製菓株式会社) 1991.0 3.07 (ファミリーなし)	1-4, 7-8			

X C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

This Page Blank (uspiu)

• •, •

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 NS0203	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP02/07535	国際出願日(日.月.年)	25.0	7. 02	優先日 (日. 月. 年)	
出願人 (氏名又は名称) 日世株:	式会社				
国際調査機関が作成したこの国際課 この写しは国際事務局にも送付され		規則第41条	(PCT18	条)の規定に従い出願人に送付する。	
この国際調査報告は、全部で	3ページであ	る。			
この調査報告に引用された先行	f技術文献の写し	も添付されて	いる。	·	
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除 この国際調査機関に提出					
□ この国際出願に含まれる	書面による配列表	ŧ		配列表に基づき国際調査を行った。	
□ この国際出願と共に提出 □ 出願後に、この国際調査					
出願後に、この国際調査を				列表	
□ 出願後に提出した書面に、 書の提出があった。	よる配列表が出願	傾時における[国際出願の閉	鼎示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述	
	した配列と磁気ラ	ディスクによる	5配列表に訂	2録した配列が同一である旨の陳述	
2. 請求の範囲の一部の調査	ができない(第	I 欄参照)。	÷	•	
3. 党明の単一性が欠如して	いる(第Ⅱ欄参	照)。			
4. 発明の名称は 🗓 出	/願人が提出した	ものを承認す	る。		
	(に示すように国	際調査機関が	作成した。		
5. 要約は 🛛 🗓	願人が提出した	ものを承認す	る。		
<u>E</u>		成した。出願	人は、この	第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ きる。	
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>1</u> 図とする。区 出	•	おりである。		□ なし	
_ ±	願人は図を示さ	なかった。			
□ *	図は発明の特徴	を一層よく表	している。		

THE Page Blank (uspie)

	国际国际国际 1 C1/ J1 C2/ 0/535
A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))	
Int. Cl' A21C 15/02 A21B 5/02	
B. 調査を行った分野	
調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))	
Int. Cl' A21C 15/02	
A 2 1 B 5/0 2	
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの	•
日本国実用新案公報 1926-1996	
日本国公開実用新案公報1971-1996 日本国登録実用新案公報1994-2002	
日本国実用新案登録公報1996-2002	
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称	、調査に使用した用語)
C. 関連すると認められる文献	
引用文献の	関連する
カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連する	ときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号
	A HAAS) 1998. 0 $1-4$,
5. 19 & DE 596039	
95 A & EP 752210	
274 A & AT 40287	
93 A & ES 214146	5 T
Y √JP 3-53841 A (長谷川	制苗烘式会社)1901
3.07 (ファミリーなし)	聚果休式会社) 1991. 0 1-4, 7-8
X C欄の続きにも文献が列挙されている。	パテントファミリーに関する別紙を参照。
* 引用文献のカテゴリー	の日の後に公表された文献
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	「丁」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって
もの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日	出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
以後に公表されたもの	の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行	の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)	「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以
「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献	上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	「&」同一パテントファミリー文献
国際調査を完了した日	国際調査報告の発送日 75 7000
30.09.02	国際調査報告の発送日 157002
国際調査機関の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 3 B 8 2 0 7
日本国特許庁(ISA/JP)	千葉 成就 印
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3302
大小型「八円匹段がスー」日本田しり	電話番号 03-3581-1101 内線 3302

TORSO MARINESTE

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2000-249080 A (オリオン機械株式会社) 20 00.09.12 (ファミリーなし)	1-4, 7-8
Y	JP 2000-120659 A (富士ゼロックス株式会社) 2 000.04.25 (ファミリーなし)	1-4, 7-8
Y	日本国実用新案登録出願62-196228号(日本国実用新案登録出願公開1-99180号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(伊藤 禎美)1989.07.03 (ファミリーなし)	. 7
A	US 4624855 A (FRANZ HAAS) 1986. 1 1. 25 & AT 384933 A & AU 418378 5 A & NO 851771 A & DK 198685 A & DE 3515532 A & FR 2563697 A & GB 2158765 A & JP 60-23453 5 A & NL 8501267 A & BR 850203 5 A & ES 542761 A & AT 149184 A	1-11
	& US 4694741 A & IT 1182212 B & CA 1246390 A & MX 165008 B	

Tablego Berger